

第5章 計画の進行管理

1 計画の推進

本計画を推進するためには、県民、事業者、市町及び県などが、それぞれの責任と役割を認識し、相互に連携、協力のもとに一体となって取り組んでいくことが必要です。

県では、循環型社会の形成に向けた取組が推進されるよう、ホームページやSNS、広報誌等を活用するなど周知に努めるとともに、関係機関と協力、連携を図っていきます。

2 計画の進行管理

本計画の推進のため、毎年度、計画目標や指標の達成状況を確認し、「Plan（計画） Do（計画の実行） Check（確認・評価） Act（見直し）」のいわゆるPDCAサイクルで、取組を進めます。

なお、本計画で定めた施策や目標の進捗状況については、静岡県環境審議会及び連絡会議に毎年度報告し、その評価を踏まえ、その後の施策に反映させていきます。

【取組指標一覧】

基本方針	具体的取組	指標	R2実績	R8年度目標値	目標値の設定根拠
基本方針1 3Rの推進	(1) 廃棄物の発生抑制・再使用の推進	生活系ごみの排出量（1人1日当たり）	625g/人日	575g/人日	家庭からの排出ごみ量の8%削減を目指す。
		事業系ごみの総排出量	353千t	325千t	事業所からの排出ごみ量の8%削減を目指す。
		県ホームページ等での静岡県海洋プラスチックごみ防止「6R県民運動」等の情報発信件数（延べ数/年）	（調査中）	100件	毎週約2回の情報発信を目指す。
		食品ロス削減計画	0市町	35市町	全市町において敬作小型家電の回収体制を確立することを目指す。
		産業廃棄物排出量	10,004千t（R1）	10,004千t	令和元年度の排出量の維持を目指す。
		建設廃棄物全体のリサイクル率	96.4%	98.0%	国土交通省における建設リサイクル推進計画2020におけるR6達成基準値
		リサイクル認定製品累計認定数	92件	121件	毎年5品目の認定製品の増加を目指す。
		下水汚泥リサイクル率（維持目標）	99.3%	95%以上	全量リサイクルを継続実施するため維持管理指標として設定。（静岡県生活排水処理長期計画）
		浄水発生土の有効活用率（維持目標）	100%	100%	浄水発生土を中間処理又は有価処理（販売）し、100%有効利用する。（100%の維持を目指す。）
	(2) プラスチック対策の推進	静岡県海洋プラスチックごみ防止「6R県民運動」に係る清掃活動への参加実績（延人数）	18万人	50万人	静岡県海洋プラスチックごみ防止「6R県民運動」基本方針で設定している目標の達成を目指す。
静岡県海洋プラスチックごみ防止「6R県民運動」賛同団体数		372団体	調整中	静岡県海洋プラスチックごみ防止「6R県民運動」の趣旨に賛同し活動する団体の増加を目指す。	
廃棄物適正処理 基本方針2	(1) 事業者指導の強化と優良事業者の育成	優良産廃処理業者認定取得業者数	219事業者	320事業者	認定事業者増による適正処理推進を目指す。
		電子マニフェスト普及率	66.5%（R1）	74.4%	毎年1%以上の普及率増を目指す。（R1全国普及率63%）

	(2)不法投棄対策の推進	県内一斉不法投棄防止統一パトロールの延参加者数	459 人	700 人	官民の連携による県内の“監視の目”増強に取り組む。
		本庁及び出先機関による巡回・監視回数	延 585 回 (日)	延 700 回 (日)	産業廃棄物の不適正処理の監視強化を目指す。
	(3)災害廃棄物の適正処理の推進	災害廃棄物処理対応力向上に資する訓練の年間実施回数	5 回	5 回以上	災害廃棄物処理の実効性を高めるため年間 5 回以上の実施を目指す。
	(4)廃棄物処理体制の充実	一般廃棄物の広域処理体制構築に取り組む地域数	1 地域	3 地域	賀茂地域、東部地域、志太榛原地域
基本方針3 サーキュラーエコノミーに向けた基盤づくり	(1)新たなプラスチック戦略の推進	環境保全活動を実践している若者世代の割合	69.6%	78%	計画最終年度に、2021 年度実績の 77.4% を超す 78% の達成を目指す。
		<u>プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律に基づき、プラスチック使用製品廃棄物の分別収集のための基準を策定し、当該基準に従って適正な分別排出を促進するために必要な措置を講じた市町数</u>	<u>0 市町</u>	<u>35 市町</u>	<u>全市町でプラスチック資源循環法に基づく分別の取組を実施することを目標とする</u>
	(2)食品ロス対策の推進	食品ロス削減キャンペーン協力店舗数	705 店 (R3.5)	755 店	累計で新規 50 店の増加
		食品ロスという言葉の意味を知っている県民の割合	96.6%	毎年 96%以上	食品ロスの認知度の維持・向上を目指す。
	(3)循環産業の振興支援	《再掲》 リサイクル認定製品累計認定数	92 件	121 件	毎年 5 品目の認定製品の増加を目指す。
		有機農業の取組面積	418ha	620ha (R7)	直近 10 年の平均伸び率を基準として、毎年 6% 以上の増加を目指す。
	(4)住民への啓発、関係機関との連携強化	サーキュラーエコノミーにつながる啓発講座の参加者数	(調整中)	(調整中)	県が実施する啓発講座の累積参加者数

資料

一般廃棄物の排出量及び処理経費

図表 39 令和元年度の一般廃棄物の排出量及び処理経費

市町名	人口(人) R1.10.1現在 A	ごみ排出量 (t) B	1人1日当たりの ごみ排出量(g) B/A/366 ×1,000,000	一般廃棄物の処理経費			1人当たりの ごみ処理経費 (円/年) C/A×1,000	1t当たりの ごみ処理経費 (円/年) C/B×1,000
				処理及び 維持管理費等	減価償却費	合計(千円) C		
静岡市	698,937	240,406	940	7,317,091	190,352	7,507,443	10,741	31,228
浜松市	802,856	253,961	864	5,743,608	1,002,551	6,746,159	8,403	26,564
沼津市	194,908	62,211	872	2,180,717	2,009	2,182,726	11,199	35,086
熱海市	36,665	23,495	1751	929,242	138,087	1,067,329	29,110	45,428
三島市	109,698	35,339	880	1,097,172	276,159	1,373,331	12,519	38,862
富士宮市	132,339	43,968	908	1,330,178	129,877	1,460,055	11,033	33,207
伊東市	68,699	34,380	1367	1,117,457	324,176	1,441,633	20,985	41,932
島田市	98,389	32,984	916	1,477,875	3,317	1,481,192	15,054	44,906
富士市	253,460	73,135	788	1,983,014	0	1,983,014	7,824	27,114
磐田市	169,898	47,538	764	1,455,374	571,393	2,026,767	11,929	42,635
焼津市	139,217	42,219	829	1,227,354	694	1,228,048	8,821	29,088
掛川市	117,925	27,072	627	1,000,195	0	1,000,195	8,482	36,946
藤枝市	144,806	36,262	684	1,273,340	0	1,273,340	8,793	35,115
御殿場市	88,194	28,872	894	1,163,876	210,594	1,374,470	15,585	47,606
袋井市	88,470	28,123	869	1,010,680	57,476	1,068,156	12,074	37,982
下田市	21,345	9,888	1266	437,265	6,044	443,309	20,769	44,833
裾野市	51,693	14,928	789	481,666	268,247	749,913	14,507	50,235
湖西市	59,733	20,870	955	1,062,480	5,366	1,067,846	17,877	51,167
伊豆市	30,472	11,149	1000	501,009	78,609	579,618	19,021	51,988
御前崎市	32,364	11,019	930	291,045	78,867	369,912	11,430	33,570
菊川市	48,548	11,656	656	443,214	0	443,214	9,129	38,025
伊豆の国市	48,575	17,366	977	640,856	149,992	790,848	16,281	45,540
牧之原市	45,720	14,369	859	975,165	155,606	1,130,771	24,733	78,695
東伊豆町	12,196	7,040	1577	322,768	186,760	509,528	41,778	72,376
河津町	7,199	3,940	1495	218,858	110,240	329,098	45,714	83,527
南伊豆町	8,214	3,739	1244	255,964	2,048	258,012	31,411	69,006
松崎町	6,548	2,698	1126	201,411	4,369	205,780	31,426	76,271
西伊豆町	7,766	4,089	1439	178,298	53,987	232,285	29,911	56,807
函南町	37,761	16,000	1158	495,626	0	495,626	13,125	30,977
清水町	32,356	8,863	748	368,596	0	368,596	11,392	41,588
長泉町	43,570	10,917	685	744,515	75,662	820,177	18,824	75,128
小山町	18,365	7,111	1058	242,832	46,019	288,851	15,728	40,620
吉田町	29,585	9,593	886	364,967	28,596	393,563	13,303	41,026
川根本町	6,698	1,963	801	128,773	0	128,773	19,226	65,600
森町	18,312	4,484	669	229,570	11,897	241,467	13,186	53,851
県内市町計	3,711,481	1,201,647	885	38,892,050	4,168,993	43,061,043	11,602	35,835

	単位：千人	単位：千t	単位：g	単位：百万円	単位：円/年
全国計	127,156	42,737	918	1,551,816	281,128
				1,832,944	14,415
					42,889

※減価償却費は、施設の耐用年数を10年間とし、過去10年間の施設建設費（中間処理施設・最終処分場）の年平均とした。

※減価償却費の県内市町計は、端数処理の四捨五入により35市町の合計と一致しない。

1人1日当たりごみ排出量 増減分析(H25-R1比較・減少率降順)

		H25	うち生活系	うち事業系	R1	うち生活系	うち事業系	R1-H25	うち生活系	うち事業系	増減比率 (%)
5	三島市	1,053	815	238	880	656	224	△ 173	△ 159	△ 14	△ 16.4
17	裾野市	883	633	250	789	589	200	△ 94	△ 44	△ 51	△ 10.7
31	長泉町	756	620	136	685	585	100	△ 72	△ 35	△ 36	△ 9.5
16	下田市	1,377	731	646	1,266	636	630	△ 111	△ 95	△ 17	△ 8.1
1	静岡市	1,008	756	252	940	679	261	△ 68	△ 78	9	△ 6.8
6	富士宮市	967	729	238	908	668	240	△ 60	△ 61	1	△ 6.2
28	西伊豆町	1,529	1,032	497	1,439	895	543	△ 90	△ 137	46	△ 5.9
9	富士市	836	600	236	788	586	203	△ 48	△ 14	△ 33	△ 5.7
14	御殿場市	932	605	327	894	547	347	△ 37	△ 58	20	△ 4.0
2	浜松市	898	595	303	864	577	287	△ 33	△ 18	△ 16	△ 3.7
13	藤枝市	710	571	138	684	532	152	△ 26	△ 39	14	△ 3.6
12	掛川市	648	519	129	627	490	138	△ 21	△ 29	8	△ 3.2
20	御前崎市	961	670	291	930	661	269	△ 31	△ 9	△ 21	△ 3.2
21	菊川市	676	561	114	656	534	122	△ 20	△ 28	8	△ 2.9
24	東伊豆町	1,614	998	615	1,577	939	638	△ 36	△ 60	23	△ 2.3
15	袋井市	888	689	200	869	661	207	△ 20	△ 27	7	△ 2.2
8	島田市	927	779	149	916	721	195	△ 11	△ 58	46	△ 1.2
32	小山町	1,067	753	315	1,058	623	435	△ 9	△ 130	121	△ 0.9
11	焼津市	831	669	163	829	634	195	△ 3	△ 35	32	△ 0.3
30	清水町	743	581	161	748	538	210	6	△ 43	48	0.8
22	伊豆の国市	967	710	258	977	720	257	10	11	△ 1	1.0
27	松崎町	1,106	872	234	1,126	908	218	20	36	△ 15	1.8
3	沼津市	853	591	263	872	562	310	19	△ 28	47	2.2
7	伊東市	1,330	877	453	1,367	813	554	37	△ 64	102	2.8
18	湖西市	926	720	206	955	719	236	28	△ 1	30	3.1
4	熱海市	1,697	1,021	675	1,751	1,037	714	54	16	38	3.2
34	川根本町	772	740	32	801	801	0	28	60	△ 32	3.7
33	吉田町	851	618	233	886	625	261	35	7	27	4.1
10	磐田市	728	553	175	764	560	204	36	7	30	5.0
19	伊豆市	950	628	323	1,000	612	388	49	△ 16	66	5.2
23	牧之原市	813	637	176	859	657	202	46	19	27	5.6
25	河津町	1,408	909	499	1,495	937	559	87	28	59	6.2
29	函南町	1,067	763	304	1,158	781	377	91	17	74	8.5
26	南伊豆町	1,099	800	299	1,244	863	381	145	63	82	13.2
35	森町	581	479	101	669	535	134	89	56	33	15.2
0	県平均	917	664	252	885	625	260	△ 32	△ 39	7	△ 3.5

※少数点以下の計算により、整数の計算結果と一致しないことがある。

1人1日当たりごみ排出量 増減分析(H25-R1比較・R1排出量降順)

		H25	うち生活系	うち事業系	R1	うち生活系	うち事業系	R1-H25	うち生活系	うち事業系	増減比率(%)
4	熱海市	1,697	1,021	675	1,751	1,037	714	54	16	38	3.2
24	東伊豆町	1,614	998	615	1,577	939	638	△ 36	△ 60	23	△ 2.3
25	河津町	1,408	909	499	1,495	937	559	87	28	59	6.2
28	西伊豆町	1,529	1,032	497	1,439	895	543	△ 90	△ 137	46	△ 5.9
7	伊東市	1,330	877	453	1,367	813	554	37	△ 64	102	2.8
16	下田市	1,377	731	646	1,266	636	630	△ 111	△ 95	△ 17	△ 8.1
26	南伊豆町	1,099	800	299	1,244	863	381	145	63	82	13.2
29	函南町	1,067	763	304	1,158	781	377	91	17	74	8.5
27	松崎町	1,106	872	234	1,126	908	218	20	36	△ 15	1.8
32	小山町	1,067	753	315	1,058	623	435	△ 9	△ 130	121	△ 0.9
19	伊豆市	950	628	323	1,000	612	388	49	△ 16	66	5.2
22	伊豆の国市	967	710	258	977	720	257	10	11	△ 1	1.0
18	湖西市	926	720	206	955	719	236	28	△ 1	30	3.1
1	静岡市	1,008	756	252	940	679	261	△ 68	△ 78	9	△ 6.8
20	御前崎市	961	670	291	930	661	269	△ 31	△ 9	△ 21	△ 3.2
8	島田市	927	779	149	916	721	195	△ 11	△ 58	46	△ 1.2
6	富士宮市	967	729	238	908	668	240	△ 60	△ 61	1	△ 6.2
14	御殿場市	932	605	327	894	547	347	△ 37	△ 58	20	△ 4.0
33	吉田町	851	618	233	886	625	261	35	7	27	4.1
0	県平均	917	664	252	885	625	260	△ 32	△ 39	7	△ 3.5
5	三島市	1,053	815	238	880	656	224	△ 173	△ 159	△ 14	△ 16.4
3	沼津市	853	591	263	872	562	310	19	△ 28	47	2.2
15	袋井市	888	689	200	869	661	207	△ 20	△ 27	7	△ 2.2
2	浜松市	898	595	303	864	577	287	△ 33	△ 18	△ 16	△ 3.7
23	牧之原市	813	637	176	859	657	202	46	19	27	5.6
11	焼津市	831	669	163	829	634	195	△ 3	△ 35	32	△ 0.3
34	川根本町	772	740	32	801	801	0	28	60	△ 32	3.7
17	裾野市	883	633	250	789	589	200	△ 94	△ 44	△ 51	△ 10.7
9	富士市	836	600	236	788	586	203	△ 48	△ 14	△ 33	△ 5.7
10	磐田市	728	553	175	764	560	204	36	7	30	5.0
30	清水町	743	581	161	748	538	210	6	△ 43	48	0.8
31	長泉町	756	620	136	685	585	100	△ 72	△ 35	△ 36	△ 9.5
13	藤枝市	710	571	138	684	532	152	△ 26	△ 39	14	△ 3.6
35	森町	581	479	101	669	535	134	89	56	33	15.2
21	菊川市	676	561	114	656	534	122	△ 20	△ 28	8	△ 2.9
12	掛川市	648	519	129	627	490	138	△ 21	△ 29	8	△ 3.2

※少数点以下の計算により、整数の計算結果と一致しないことがある。

本県の一般廃棄物総排出量の内訳

図表 40 一般廃棄物排出量の内訳の推移

単位：千 t

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R1-H26
可燃ごみ	1,022	1,018	1,006	997	999	999	-23
	100	99.6	98.4	97.6	97.7	97.7	-2.2
資源ごみ	176	172	162	158	157	152	-24
	100	97.7	92.0	89.8	89.2	86.4	-13.6
不燃ごみ	28	26	25	25	27	26	-2
	100	92.9	89.3	89.3	96.4	92.9	-7.1
粗大ごみ	18	17	18	18	20	22	4
	100	94.4	100	100	111.1	122.2	22.2
その他	4	3	4	2	3	2	-2
	100	75.0	100	50.0	75.0	50.0	-50.0
合計	1,248	1,237	1,215	1,200	1,205	1,202	-46
	100	99.1	97.4	96.2	96.6	96.3	-3.7

上段：排出量 下段：平成 26 年度を 100 とした指数

四捨五入のため合計値が合わないことがある。

(出典：「日本の廃棄物処理」(各年度版、環境省)のデータを加工)

本県の一般廃棄物再生利用量の内訳

図表 41 一般廃棄物再生利用量の内訳の推移

単位：千 t

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R1-H26
紙	79	72	67	62	59	56	-23
	100	91.1	84.8	78.5	74.7	70.9	-29.1
金属類	27	28	26	25	27	28	1
	100	103.7	96.3	92.6	100	103.7	3.7
プラスチック	25	24	23	23	24	23	-2
	100	96.0	92.0	92.0	96.0	92.0	-8.0
ガラス	25	24	23	23	23	22	-3
	100	96.0	92.0	92.0	92.0	88.0	-12.0
ペットボトル	5	5	5	5	5	5	0
	100	100	100	100	100	100	0.0
布類	3	3	3	3	3	4	1
	100	100	100	100	100	133.3	33.3
その他	90	81	79	75	80	81	-9
	100	90.0	87.8	83.3	88.9	90.0	-10.0
合計	254	238	227	218	222	219	-35
	100	93.7	89.4	85.8	87.4	86.2	-13.8

上段：排出量 下段：平成 26 年度を 100 とした指数

四捨五入のため合計値が合わないことがある。

(出典：「日本の廃棄物処理」(各年度版、環境省)のデータを加工)

本県の一般廃棄物最終処分量の内訳

図表 42 一般廃棄物の最終処分量の内訳の推移

単位：千 t

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R1-H26
焼却灰	55	51	53	47	46	46	-9
	100	92.7	96.4	85.5	83.6	83.6	-16.4
中間処理後の 埋立	8	7	7	7	8	8	0
	100	87.5	87.5	87.5	100	100	0.0
直接埋立	9	7	7	5	5	5	-4
	100	77.8	77.8	55.6	55.6	55.6	-44.4
合計	71	65	66	59	59	58	-13
	100	91.5	93.0	83.1	83.1	81.7	-18.3

上段：最終処分量 下段：平成 26 年度を 100 とした指数

四捨五入のため合計値が合わないことがある。

(出典：「日本の廃棄物処理」(各年度版、環境省)のデータを加工)

産業廃棄物排出量の内訳

図表 43 産業廃棄物の排出量の内訳の推移（種類別） 単位：千 t

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R1-H26
汚泥	5,534	5,489	5,318	5,577	5,587	5,318	-216
	100	99.2	96.1	100.8	101.0	96.1	-4.1
がれき類	2,109	1,958	2,071	2,036	2,028	2,243	134
	100	92.8	98.2	96.5	96.2	106.4	6.0
動物のふん尿	840	818	803	776	789	784	-56
	100	97.4	95.6	92.4	93.9	93.3	-7.1
廃プラスチック類	304	301	334	331	337	354	50
	100	99.0	109.9	108.9	110.9	116.4	14.1
木くず	316	223	240	289	305	335	19
	100	70.6	75.9	91.5	96.5	106.0	5.7
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	356	316	328	384	403	329	-27
	100	88.8	92.1	107.9	113.2	92.4	-8.2
その他	626	620	623	654	641	641	15
	100	99.0	99.5	104.5	102.4	102.4	2.3
合計	10,085	9,725	9,717	10,047	10,090	10,004	-81
	100	96.4	96.4	99.6	100.0	99.2	-9.4

上段：排出量 下段：平成 26 年度を 100 とした指数
 （出典：「静岡県産業廃棄物実態調査報告書」（各年度、静岡県）のデータを加工）

図表 44 産業廃棄物の排出量の内訳の推移（業種別） 単位：千 t

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R1-H26
パルプ・紙製造業	3,476	3,502	3,153	3,233	3,287	2,970	-506
	100	100.7	90.7	93.0	94.6	85.4	-14.6
建設業	2,811	2,448	2,674	2,748	2,702	2,937	126
	100	87.1	95.1	97.8	96.1	104.5	4.5
電気・ガス・水道業	1,326	1,360	1,590	1,694	1,711	1,756	4300
	100	102.6	119.9	127.8	129.0	132.4	32.4
農業	839	823	802	779	790	779	-60
	100	98.1	95.6	92.8	94.2	92.8	-7.2
食料品製造業	324	335	281	321	354	380	56
	100	103.4	86.7	99.1	109.3	117.3	17.3
サービス業	315	235	271	233	241	248	-67
	100	74.6	86.0	74.0	76.5	78.7	-21.3
化学製造業	237	264	255	260	254	217	-20
	100	111.4	107.6	109.7	107.2	91.6	-8.4
窯業・土石製品製造業	108	151	160	157	176	199	91
	100	139.8	148.1	145.4	163.0	184.3	84.3
輸送用機器製造業	131	132	99	117	177	114	-17
	100	100.8	75.6	89.3	135.1	87.0	-13
その他	842	810	713	826	752	784	-58
	100	96.2	84.7	98.1	89.3	93.1	-6.9
合計	10,085	9,725	9,717	10,047	10,090	10,004	-81
	100	96.4	96.4	99.6	100.0	99.2	-0.8

上段：排出量 下段：平成 26 年度を 100 とした指数
 （出典：「静岡県産業廃棄物実態調査報告書」（各年度、静岡県）のデータを加工）

産業廃棄物再生利用量の内訳

図表 45 産業廃棄物の再生利用量の内訳の推移（種類別） 単位：千 t

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R1-H26
がれき類	2,088	1,899	2,033	1,991	1,984	2,196	108
	100	90.9	90.9	95.4	95.0	105.2	5.2
動物のふん尿	840	776	762	734	749	740	-100
	100	92.4	90.7	87.4	89.2	88.1	-11.9
木くず	293	202	226	254	283	300	7
	100	68.9	77.1	86.7	96.6	102.4	2.4
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	317	278	283	344	360	289	-28
	100	87.7	89.3	108.5	113.6	91.2	-8.8
廃プラスチック類	181	192	215	211	204	215	34
	100	106.1	118.8	116.6	112.7	118.8	18.8
汚泥	282	232	245	238	246	203	-79
	100	82.3	86.9	84.4	87.2	72.0	-28.0
その他	459	437	395	483	457	435	-24
	100	95.2	86.1	105.2	99.6	94.8	-5.2
合計	4,460	4,016	4,159	4,255	4,283	4,378	-82
	100	90.0	93.3	95.4	96.0	98.2	-1.8

上段：再生利用量 下段：平成 26 年度を 100 とした指数

（出典：「静岡県産業廃棄物実態調査報告書」（各年度、静岡県）のデータを加工）

図表 46 産業廃棄物の再生利用量の内訳の推移（業種別） 単位：千 t

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R1-H26
建設業	2,662	2,301	2,494	2,564	2,540	2,741	79
	100	86.4	93.7	96.3	95.4	103.0	3.0
農業	838	781	761	736	750	740	-98
	100	93.2	90.8	87.8	89.5	88.3	-11.7
サービス業	199	138	171	143	149	150	-49
	100	69.3	85.9	71.9	74.9	75.4	-24.6
食料品製造業	114	108	106	121	106	146	32
	100	94.7	93.0	106.1	93.0	128.1	28.1
窯業・土石製品製造業	103	139	153	150	173	144	41
	100	135.0	148.5	145.6	168.0	139.8	39.8
パルプ・紙製造業	141	173	147	145	197	140	-1
	100	122.7	104.3	102.8	139.7	99.3	-0.7
その他	403	376	327	396	368	317	-86
	100	93.3	81.1	98.3	91.3	78.7	-21.3
合計	4,460	4,016	4,159	4,255	4,283	4,378	-82
	100	90.0	93.3	95.4	96.0	98.2	-1.8

上段：再生利用量 下段：平成 26 年度を 100 とした指数

（出典：「静岡県産業廃棄物実態調査報告書」（各年度、静岡県）のデータを加工）

産業廃棄物最終処分量の内訳

図表 47 産業廃棄物の最終処分量の内訳の推移（種類別） 単位：千 t

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R1-H26
がれき類	21	51	41	43	44	46	25
	100	242.9	195.2	204.8	209.5	219.0	119.0
廃プラスチック類	37	27	32	32	36	40	3
	100	73.0	86.5	86.5	97.3	108.1	8.1
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	33	30	40	35	40	37	4
	100	90.9	121.2	106.1	121.2	112.1	12.1
汚泥	29	14	38	31	34	24	-5
	100	48.3	131.0	106.9	117.2	82.8	-17.2
混合廃棄物	13	16	33	31	28	40	27
	100	123.1	253.8	238.5	215.4	307.7	207.7
その他	37	45	41	48	36	42	5
	100	121.6	110.8	129.7	97.3	113.5	13.5
合計	170	183	225	220	218	229	59
	100	107.6	132.4	129.4	128.2	134.7	34.7

上段：最終処分量 下段：平成 26 年度を 100 とした指数

（出典：「静岡県産業廃棄物実態調査報告書」（各年度、静岡県）のデータを加工）

図表 48 産業廃棄物の最終処分量の内訳の推移（業種別） 単位：千 t

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R1-H26
建設業	76	96	115	122	110	121	45
	100	126.3	151.3	160.5	144.7	159.2	59.2
製造業	51	46	59	52	49	51	0
	100	90.2	115.7	102.0	96.1	100.0	0.0
サービス業	32	28	41	33	44	44	12
	100	87.5	128.1	103.1	137.5	137.5	37.5
その他	11	13	10	13	15	13	2
	100	118.2	90.9	118.2	136.4	118.2	18.2
合計	170	183	225	220	218	229	59
	100	107.6	132.4	129.4	128.2	134.7	34.7

上段：最終処分量 下段：平成 26 年度を 100 とした指数

（出典：「静岡県産業廃棄物実態調査報告書」（各年度、静岡県）のデータを加工）

静岡県環境審議会審議経過

区分	開催年月日	審議内容など
令和2年度 第4回環境審議会	令和3年2月4日	・諮問の受理 ・廃棄物リサイクル部会の設置
令和3年度 第1回廃棄物リサイクル部会	令和3年7月9日	・第3次静岡県循環型社会形成計画の進捗状況 ・第4次静岡県循環型社会形成計画の基本的な策定方向
第2回廃棄物リサイクル部会	令和3年9月22日	・第3次静岡県循環型社会形成計画(素案)
第3回廃棄物リサイクル部会	令和3年 月 日	・第3次静岡県循環型社会形成計画(中間案)
環境審議会	令和3年9月8日	・廃棄物リサイクル部会検討状況 中間報告
環境審議会	令和3年11月17日	・廃棄物リサイクル部会報告 ・報告内容の審議
環境審議会	令和4年 月	・答申

主な意見聴取経過

区分	開催年月日	内容
令和3年度 県政インターネットモニターアンケート(調査対象768名)	令和3年6月8日 ～6月21日	・循環型社会形成に関する県民の意識と行動調査
令和3年度 県政さわやかタウンミーティング	令和3年10月15日	・廃棄物減量化に向けたタウンミーティング
令和3年度 循環型社会形成推進連絡会議 (県庁内関係課)	令和3年 月 日	・第3次静岡県循環型社会形成計画の進捗状況 ・第4次静岡県循環型社会形成計画の基本的な策定方向
	令和3年 月 日	・第4次静岡県循環型社会形成計画(中間案)
業界別懇談会(業界団体)	令和3年 月 日	・第4次静岡県循環型社会形成計画の概要及び現状報告他
廃棄物リサイクル推進連絡会 (市町・一部事務組合)	令和3年9月28日	・第4次静岡県循環型社会形成計画(素案)
ごみ減量リサイクル推進委員会 (消費・生産・流通各団体等)	令和3年10月15日	・第4次静岡県循環型社会形成計画(中間案)
パブリックコメント	令和3年 月 日～ 月 日	・第4次静岡県循環型社会形成計画(パブコメ案)

静岡県環境審議会委員一覧(敬称略、五十音順)

区分	氏名	職名	廃リ部会
会長	千賀 康弘	東海大学名誉教授	
副会長	野田 三千代	海藻おしば協会会長	
副会長	藤川 格司	常葉大学名誉教授	
委員	浅見 佳世	常葉大学社会環境学部准教授	
委員	荒巻 太枝子	静岡県シェアリングネイチャー協会理事長	
委員	井上 隆夫	一般社団法人静岡県環境資源協会事務局長	
委員	小野寺 郷子	一般社団法人会議ファシリテーター普及協会副代表理事	
委員	亀井 暁子	静岡文化芸術大学デザイン学部准教授	
委員	木村 浩之	静岡大学大学院理学領域教授	
委員	小杉 充伸	静岡県環境保全協会副会長	
委員	小杉山 晃一	常葉大学社会環境学部准教授	
委員	小南 陽亮	静岡大学大学院教育学領域教授	
委員	近藤 多美子	株式会社環境アセスメントセンター調査計画部長補佐	
委員	杉山 和陽	静岡県農業協同組合中央会担い手支援部長	
委員	谷 幸則	静岡県立大学食品栄養科学部教授	
委員	名倉 光子	特定非営利活動法人とうもんの会理事長	
委員	藤井 節子	静岡県消費者団体連盟理事	
委員	牧野 正和	静岡県立大学食品栄養科学部教授	
委員	望月 鉄彦	静岡県森林組合連合会代表理事常務	
委員	四本 康久	静岡県議会議員危機管理くらし環境委員長	
特別委員	岩堀 恵祐	宮城大学名誉教授、静岡県立大学客員教授、 独立行政法人環境再生保全機構プログラムオフィサー	
	五明 玲子	ウィル&ウィール 17Lab 代表	
	曾根 博倫	株式会社静鉄ストア 取締役総務部長	
	高田 勝	富士市環境部長	
	平井 一之	一般社団法人静岡県環境資源協会 専務理事	
	松浦 敏明	公益社団法人静岡県産業廃棄物協会 専務理事	
	山田 和芳	早稲田大学人間科学学術院人間環境科学科教授	

(注) 廃リ部会：環境審議会廃棄物リサイクル部会

：廃棄物リサイクル部会長